

駒ヶ根民報

No.1364
2016.7.17
日本共産党
駒ヶ根市委員会
TEL 83-2969

参議院選挙の結果

長野選挙区は「杉尾ひでや」さんが当選 比例は5議席、「ただた良介」さん当選 大きなご支援ありがとうございました

7月10日投票で行われた参議院議員選挙で、日本共産党は野党共闘の勝利と日本共産党の躍進という2つの大目標を掲げて闘いました。

野党統一候補勝利

長野選挙区では、「杉尾ひでや」さんの当選のために奮闘し自民党候補との激戦に勝利することが出来ました。

改選倍増の6議席

全国では改選3議席を倍増の6議席を獲得し、非改選とあわせて参議院議員は14議席となりました。比例代表選挙で日本共産党は601万票、(得票率10.7%)を得て5人が当選し、長野県で活動している「ただた良介」さんが当選しました。

駒ヶ根市の結果

参議院選挙

比例	1,998票
得票率	11.67%
前回比	108票減
衆院選比	242票減

選挙区、野党と市民運動の共闘

杉尾ひでや	8,390票
得票率	48.28%

全国32の1人区では、日本共産党など4野党が擁立した野党統一候補が11の選挙区で、自民党との接戦を制しました。非自民候補が2勝にとどまった前回13年(1人区、31)を大きく上回りました。野党共闘と日本共産党にご支持をお寄せいただいた有権

者のみなさん、風雨と猛暑の中で奮闘された市民のみなさん、支持者、後援会員、党員のみなさんに心からのお礼を申し上げます。

選挙戦では安倍首相を先頭に、激しい野党攻撃、日本共産党攻撃がおこなわれました。一国の首相が、日本共産党を名指しして連日攻撃する選挙というのは、かつてない異常なことでした。

それは野党共闘に本格的に踏み込み、政権転換に全力をあげるわが党に対する、強い危機感、恐怖と憎悪を示すものでした。

掲げた公約の実現に力をつくします

選挙の結果、改選勢力が議席の3分の2を占めました。自民党、公明党は選挙戦で「憲法隠し」に終始し、国民は改憲への白紙委任を与えたわけではありません。

日本共産党は、今回の選挙で得た国会での新たな地歩を生かし、掲げた公約の実現へ、市民のみなさんとともに力をつくします。

政治活動へ卑劣な妨害相次ぐ

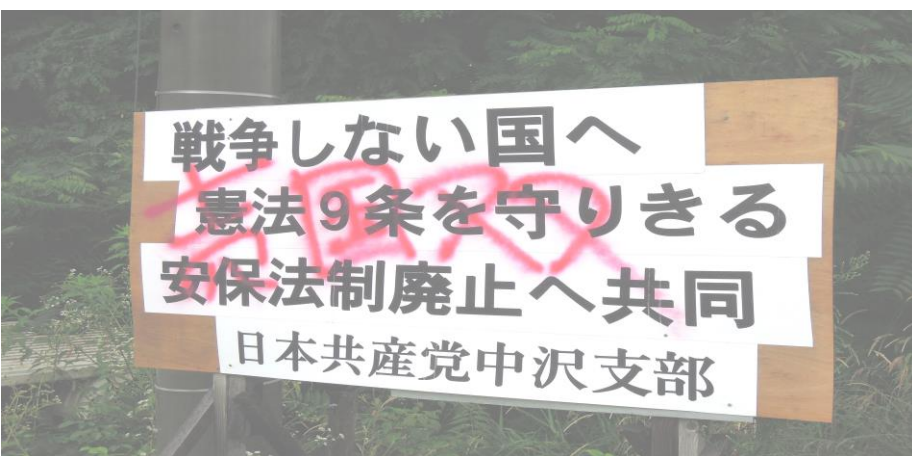
参議院選挙投票日直前の7

月9日、中沢の新宮川岸交差点の西に、日本共産党中沢支部が設置しているベニヤ板1枚分の大看板に、赤いスプレーがかけられていました。

通行人からの知らせで調査したところ看板下の雑草が踏みつけられて、何者かが故意にやったものと確認されました。(写真を参照してください)

昨年同様頻りに妨害

同じ看板は昨年10月にも



スプレーが塗布され、看板には靴底の跡がくつきりと残り、高いところはどうやって靴跡をつけたのか理解しにくい状況もありました。

この件は駒ヶ根警察署に被害の届け出を提出してきました。

抜き去り破棄も

また今春には、県道竜東線の吉瀬から新宮川岸に到る道路沿いに立てられていた、日本共産党の政治活動用の立て看板5本が抜き取られ下間川の谷底や道路下土手などへ投げ捨てられる等、重大な器物損壊、政治活動への妨害が続いています。

カッターで切り刻む

更に中沢の他の地域でも政治活動用のポスターが、カッターナイフでメチャクチャに切り刻まれるなど被害も続発しています。(3回)

許せない暴挙

これらは特定の個人がグループによるものと推認されません。民主主義と政治活動に対する重大な挑戦です。許すことのない暴挙であり世論の力で包囲しましょう。